

暮らしの Information

防災の連載

安全に避難するために

7月15日号から全3回で、防災に関する情報をお知らせしています。

第3回（最終回） 避難所の利用方法

避難所は共同生活をするためのスペースです。次のルールを守ってご利用ください。

①避難所はみんなの生活の場所

指定避難所は、居住するエリアに関わらずどなたでも利用できます。地区専用のもではありませんので、地区外からの利用者も利用しやすい雰囲気作りを心がけましょう。

②徒歩での避難を

駐車場には限りがあります。可能な限り徒歩等での避難をお願いします。また、路上駐車等は絶対にしないでください。

③指定場所以外には立ち入らない

避難所の多くは、小・中学校などです。避難所職員の指示に従い、指定の場所以外に立ち入らないようにしましょう。

④避難所の本来の使用目的に理解を

公共施設や学校などが避難所となっている場合、その施設の通常の利用目的を考慮し、状況によっては別の避難所に移動してもらう場合があります。

⑤必ず受け付けを済ませてから利用を

避難所に避難した場合は、安否確認、食料・毛布等の配布の観点から入所時に受け付けが必要です。また、外出や退去の場合も同様です。

⑥貴重品は自分で守る

貴重品は常に持ち歩きましょう。

⑦設備の適正利用を

避難所備品など（椅子・机、コンセントなど）は許可を得てから使用しましょう。

⑧ペットと一緒に避難する時の注意点

全ての避難所が、ペットと一緒に避難できるわけではありません。利用しようとする避難所がペットを受け入れているかどうか事前に確認してください。

ペットはケージ等に入れて、避難所職員が指定する場所（屋外など）で餌やり、ふん等の始末を行い、ごみの持ち帰りをお願いします。

■問い合わせ先 防災課（☎ 40-7100）



防災行政無線の試験放送を行います

地震や武力攻撃などの発生に備え、情報伝達試験を全国一斉で行います。市の防災行政無線から試験放送が流れます。

※今年度は計4回の試験が予定されており、今回は2回目です。

▼試験日時 8月23日(水)、午前11時ごろ
※気象状況等によっては中止の場合あり／防災行政無線の内容を確認したい場合は、テレフォンサービス（☎ 40-7110、サービス料は無料、通話料が発生）へ／試験放送は、防災行政無線アプリからは流れません。

■問い合わせ先 防災課（☎ 40-7100）

市職員採用資格試験

【高校卒業程度、大学卒業程度追加ほか募集】

▼第1次試験 9月24日(日)、弘前工業高校（馬屋町）

▼受験申込書の提出方法 9月11日（月・必着）までに、人事課で配布する受験申込書に必要事項を記入し、郵送か持参で提出を。
※受け付けは平日の午前8時30分～午後5時。募集職種、試験実施案内は、市ホームページ（QRコード）でご確認ください。

■問い合わせ・提出先 人事課人事研修係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎ 35-1119）



広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくはホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

イベント

弘前工芸舎メインテーブル企画展「宮腰清次郎うるし展」

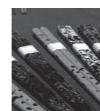
津軽塗の技法を使ったハイカラな新色の箸を展示販売します。

▼とき 8月22日(火)～9月6日(水)の午前10時～午後4時

▼ところ 藤田記念庭園（上白銀町）匠館2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課（☎ 32-8106）



郷土文学館 第5回文学忌「陸羯南」

常設作家の陸羯南に関する特別展示をロビーで行います。

▼とき 9月1日(金)～7日(木)の午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

※忌日の9月2日(土)は観覧料無料／午後2時から2階ラウンジで、林本恵美子さん（朗読家）による朗読があります（要予約）。

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

☎郷土文学館（下白銀町、☎ 37-5505）

※あおり県民カレッジ単位認定講座。

おたのしみおはなし会

「のりもの・おでかけ」をテーマに、絵本の読み聞かせや、紙芝居、昔話、なぞなぞなどを行います。

▼とき 9月2日(土)・16日(土)の午前11時から／9日(土)・



23日(土)祝の午後2時から（各回30分程度）

▼ところ 弘前図書館1階閲覧室おはなしコーナー

▼対象 おおむね4歳～小学校低学年＝各回10人程度（先着順）

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

☎弘前図書館（下白銀町、☎ 32-3794）

鳴海要記念陶房館の催し

【手品農園の手相占い】

▼とき 9月2日(土)・3日(日)の午前9時～午後4時

▼参加料 2,000円（飲み物付き）

※事前の申し込みが必要。

【つまみ細工ワークショップ】

▼とき 9月9日(土)・10日(日)の午後1時～3時

▼内容 着物地を使った花のかんざしづくり

▼講師 NATSUKO MIYA KOSHI さん

▼定員 各日10人（先着順）

▼参加料 3,600円（ケーキセット付き）

※事前の申し込みが必要。

☎鳴海要記念陶房館（賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み）



嶽きみと温泉

嶽きみ収穫体験 & ハイキング

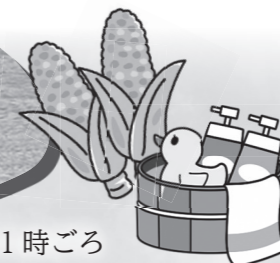
▼とき 9月2日(土)、午前9時～午後1時ごろ（小雨決行）

▼集合場所 岩木青少年スポーツセンター（常盤野字湯段菟）

▼内容 嶽温泉周辺ハイキング（約3km）、嶽きみ収穫体験（3本程度）、岩木青少年スポーツセンターで入浴・昼食

▼定員 10人程度（申し込み多数の場合は抽選／8月31日(木)に当選者にのみ電話で通知します）

▼参加料 1,500円（嶽きみ、入浴、昼食の代金を含む）



▼申し込み方法 8月30日（水・必着）までに、はがき、ファクスまたはEメール（住所・氏名・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。

☎岩木みらい協議会事務局（〒036-1393、賀田1丁目1の1、岩木総合支所総務課、☎ 82-1621、F 82-3118、E soumu-i@city.hirosaki.lg.jp）